

高等小學
男子用
習字本
日用書類
一ノ下

埼玉私立教育會編纂

卷一
澤揮毫

K120.71
32.3a
1.2

K120.71

32.3a

1.2

埼玉私立教育會編纂
卷 菱澤揮毫

第一年後期

高等小學
男子用 習字本

日用書類

埼玉私立教育會藏版

天氣也宜為多智運

動のため格歩致交思

百如何之也お何也

高金三三ノ
遊歩之儀至極同

意之付直之支度致し

貴宅へ致出中へく。

少年雜徳第十號

此後滴之成居りし

のりまて持借致し度。

昨甘某氏用立置
百度里以牙書面方
為上以模傳之。

古相漢中一度儀多之
長官勝手有之一寸
私電出下之於及。

只今止むを得ざる用

事は是れ阿彌陀佛に祈る

みは身業に致すべし。

病中、此は為下され

亦く存心最早、金快

信、百法安心下され、存心。

消痛氣血全癒

生加^ハ_ハ^ハ_ハ^ハ_ハ^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ

生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ

生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ 生加^ハ_ハ

祝の臨^マ_マ^マ_マ 祝の臨^マ_マ 祝の臨^マ_マ 祝の臨^マ_マ

祝の臨^マ_マ 祝の臨^マ_マ 祝の臨^マ_マ 祝の臨^マ~

結拵なる品戴き

あり難く為し何事好顔

当古厚礼本へくふ。

教書の時作るは又

古酒堂は拵ひは又

里の古座なるも也何古

拙宅一回急欲消光
致居者皆將存之而
休神下之於及也。

在系之親戚用事
之有重之始出向付
一而自學校欠席致在

乾亨之象席偏清

正數之象先生濟

差出下之度度也。

涉用之象出京者也

卷之四書之三言古義

氣味烈數月也

清係獲獲者之招也

年之度及不古而書也

物直之者及出也

在之者小生誕生也

能之能成也

來下也

叔又臣愛病之託

執以向去之臣之朝

中
借任用仕るたを作。

立祝_二付_一臣招_二去_一下

上
其れ多_二難_一く治_二ん_一侍_二不_一

從_二心_一系_二覺_一致_二去_一ん_二心_一

和歌集卷之七

七

七

清中越之花能粗

末有品之長一其緩

使之下其度小

明治廿六年四月十四日印刷

全 年四月十五日出版

明治廿七年一月四日訂正再版印刷

全 年一月八日發行

正價金五錢

著者兼
版權所有者

埼玉私立教育會

發行兼
印刷者

長島為一郎

同

高野幸吉

埼玉縣北足立郡浦和町二百卅一番地

特別賣所

岩橋 水野武平
栗橋 塚本元次郎
加須 櫻井爲之助
本庄 諸井
小野 柴崎久四郎

特別賣所

飯能 金子彌吉
小川 高荷剛太郎
東京 小林喜右衛門
同 榑原友吉
同 長島恭三郎

